

海洋高校 (海洋科学科・海洋工学科・海洋資源科)



—教育目標—

知・徳・体の調和のとれた発達を図り、使命感と倫理観を重んじ、基本的人権を尊重し、主体的に生きる、国際感覚を身に付けた、課題に柔軟に対応できるたくましい生徒を育成する。

—教育方針—

地域創生及び雇用促進に向けて、家庭・地域社会及び関係機関との連携を図り、自ら課題を発見し解決する能力を備えた、地域の未来を拓く水産・海洋のスペシャリストを育成する。

海洋高校 (海洋科学科・海洋工学科・海洋資源科)

教育課程

海洋科学科

- ・ 地元漁業者や大学、関係（専門・研究）機関等との連携による最先端の研究
- ・ ナマコ人工採苗及び生残率の向上
- ・ イワガキ天然採苗の「なぞ」の解明
- ・ 国際規模での海洋ごみ（マイクロプラスチック）の調査と削減に向けた取組



海洋高校 (海洋科学科・海洋工学科・海洋資源科)

教育課程

海洋工学科 航海船舶コース

- ・ 実習船「みずなぎ」を活用した国際（国内）航海実習・海洋観測・漁業実習
- ・ 専門機関と連携した、改良網の開発
- ・ 鮮度保持シートの研究及び商品開発（知的財産申請）
- ・ 四級以上海技士（航海）の筆記試験合格



海洋工学科 海洋技術コース

- ・ 水深10mプール等を利用した作業潜水、測量、海洋土木
- ・ 潜水士、クレーン、溶接等の資格指導
- ・ 阿蘇海におけるアマモ場の調査
- ・ ヒトデ・ウニの駆除及び堆肥化、効果の検証（京都府漁業士会連携）



海洋高校 (海洋科学科・海洋工学科・海洋資源科)

教育課程

海洋資源科 栽培環境コース

- ・ 民間企業と連携した、最先端センサー活用によるホンモロコ養殖
- ・ 大学等と連携した、イルカを始めとした鯨類調査
- ・ イガイを餌料としたトラフグ養殖の改善



海洋資源科 食品経済コース

- ・ 外部（専門）機関と連携した新製品開発
- ・ 各種イベントや高校生レストランにおける販売
- ・ 「海洋高校 ブイヤベースラーメン」の
取り扱い事業所の拡大
- ・ サメを利用したメニューの
開発及び特産化



海洋高校 (海洋科学科・海洋工学科・海洋資源科)

学校行事

- 6月 国際航海実習 (3年)
- 7月 フィッシング技能コンテスト
イカ釣り実習 (1年)
- 8月 ふるさと海づくり大会
- 9月 みんなで海釣り ～障害のある人の体験講座～
国内航海実習 (2年)
SKYふれあいフェスティバル
- 11月 あすのKyoto地域創生フェスタ
- 12月 京都環境フェスティバル
手作り府民講座
- 2月 研究成果発表会 (3年)
海の安全祈念日



海洋高校 (海洋科学科・海洋工学科・海洋資源科)

部活動

硬式野球部 ウェイトリフティング部
レスリング部 バドミントン部
バレーボール部 (男・女) ボート部
ヨット部 カッター部 サッカー部
マリンバイオ部 ボランティア部



- ・世界ジュニア選手権大会 金メダル、インターハイ 2 連覇 レスリング部
- ・京都大会学校対抗 8 連覇 ウェイトリフティング部
- ・国民体育大会近畿ブロック大会 優勝 ボート部
- ・全日本カッター競技大会 3 位 カッター部女子
- ・近畿高等学校バドミントン選手権大会兼京都府両丹予選シングルス 優勝
- ・天然記念物アユモドキ飼育 全国の高校で唯一の飼育 マリンバイオ部

海洋高校 (海洋科学科・海洋工学科・海洋資源科)

まだまだある魅力

○専門教育の実績

- ・第26回全国水産・海洋高等学校食品技能コンテスト 総合優勝（2連覇）
- ・第4回全国水産・海洋高等学校産業教育意見・体験発表会 最優秀賞
- ・マリンマイスター顕彰制度 全国で最高点
- ・文部科学省主催「GLOBE」3期連続指定、研究発表2期連続最優秀賞
- ・京都大学アカデミックデイ 府内の高校として唯一の出場
- ・日本水産学会秋季大会 優秀賞

○ボランティア活動

- ・年間105回の活動に延べ6,826人が参加
- ・多様な価値観や考え方に触れ、
心豊かな人へと成長

○資格取得

- ・学校全体939件取得
- ・卒業生の88.5%が

京都府教育委員会教育長表彰

- ・水産・海洋系、工業系・商業系及び漢検・英検等

海洋高校 (海洋科学科・海洋工学科・海洋資源科)

まだまだある魅力

- キャリアプランニング・サポート、コラボ推進プログラム
 - ・指導及び交流を通して、コミュニケーション能力を磨く
 - ・約3,200人が参加（8月末段階）
- 栗田お魚MAPスタンプラリー&レストラン
- 進路実績
 - 就職 16年連続内定率100%
 - 進学 25年連続国公立大学合格



峰山高校

(普通科・機械創造科)

峰山高校 (普通科・機械創造科)

— 育てる生徒像 —



求めやまじ
高き理想を！

文武両道を極める峰高生

～勉強も、部活も、

そして学校行事もまるごと全部！～

丹後を愛する峰高生

～地域社会としっかりとつながり、

確かな郷土愛を育みます！～

社会に貢献する峰高生

～高い志と柔軟な国際感覚をもって

社会に飛翔します！～

峰山高校 (普通科・機械創造科)



—教育目標—

心身ともに健康で、礼儀と規律を重んじ、人を思いやり、郷土を愛するとともに、高い志と柔軟な国際感覚をもって自己を高め、創造力豊かに社会に貢献できる人間を育てる。

—教育方針—

真知に徹す

真理を尊び、その探究に徹する態度の育成を目指す

情操の洗練

情操の涵養に留意し、円満な人格の完成を目指す

健康の保持増進

保健と鍛錬に努め、心身ともに健やかな人間の育成を目指す

峰山高校 (普通科・機械創造科)

教育課程



普通科

1年…学習の基盤づくり・個に応じた学力の習得

2年、3年…文理探究コース(文系・理系として充実！)

文系：国語、英語、地歴・公民等の充実

理系：学習内容の深化、発展的な学力の育成
を目指した理系科目の充実

機械創造科 (平成31年度学科改編)

ものづくりの知識や技術を習得、地域産業界の最先端の機器
を体験できる授業 (2コース設置、入学後選択可能)

プログレスコース…理工系大学等への進学に対応した高度な
機械・電子工学系技術を学ぶ。

マイスターコース…地域連携 (デュアルシステム) により、
丹後の誇るべき機械加工継承者を目指す。

峰山高校 (普通科・機械創造科)

教育課程

特色ある教科・科目等

■英語科 (全学年)

英語 4 技能 (聞く・話す・読む・書く) の伸長

大学等と連携、新しい時代に対応した授業等の実践

■総合的な学習の時間 (2年、3年)

「いさなご探究」

＜北部地域と持続可能な国際社会への展望＞

社会人活用授業や探究活動を充実

I C T機器を活用し、プレゼンテーション能力の向上

■工業科のメカトロ実習 (3年)

地域連携授業 (デュアルシステムによる新しいスタイルの授業)

安全管理や品質管理について地域の企業での講義、

実習成果の発表、インターンシップ (2年次に1週間)

峰山高校 (普通科・機械創造科)

学校行事

- 6月 球技大会 デュアルシステム (機械創造科)
- 7月 インターンシップ (機械創造科)
- 9月 峰高祭 (文化の部・体育の部)
- 10月 デュアルシステム (機械創造科)
- 11月 芸術鑑賞
- 12月 修学旅行 (2年)
- 2月 峰高展

